

PET-CT 検診説明書

PET-CT 検診に際し、下記の事項についてご理解くださるようお願いいたします。

PET-CT 検査の注意事項

- ・検査は、安静時間を含めて約2~3時間かかります。
- ・検査の4時間前から絶食してください。
- ・糖分を含まないお水やお茶（500ml、コップ2・3杯分程度）は、十分にお摂り下さい。
- ・検査前日と当日検査前の運動は控えて下さい。
- ・妊娠中または妊娠の可能性のある方は、検査が出来ませんのでご了承ください。
- ・検査終了当日は、乳幼児や妊婦との密な接触を控えてください。

<PET-CT 検診当日の受付及び予約確認について>

- ・検診前日の午前中に総合予約室から予約確認の電話をさせていただきます。
- ・検診当日は、案内された時間までに1階外来受付にお越しください。
- ・「PET-CT 検診同意書および問診票」は当日ご持参ください。

<FDG-PET 検査について>

- ・この検査は、ブドウ糖に放射性同位元素をつけた¹⁸F-FDGというお薬を静脈注射したあと、約1時間安静にし、PET-CT装置で撮像を行い、病気の原因や症状を画像にして診断するものです。
- ・検査受付から終了までの所要時間は約2~3時間です。ただし、検査目的や体格等により所要時間が変わります。

<PET-CT 検査の安全性と危険性について>

- ・PET-CT 検査で使用する¹⁸F-FDGは、製薬会社で製造されたものを使用します。
この薬剤による重篤な副作用の報告はありません。
- ・PET-CT 検査の被曝線量は、約25mSv（ミリシーベルト）です。
バリウムを使用したX線の大腸検査1回分と同程度です。この線量で放射線障害が起こることはありません。

<PET-CT 検査の限界について>

- ・がんの種類によっては、見つかりにくいものもあります。
また5mm以下の大きさのものは発見されない場合があります。

<PET-CT 検診の医学的利用について>

- ・PET-CT 検診で得られた画像や結果などは、検診を受けた本人が特定できないように配慮したうえで、学術・研究等に利用させていただく場合があります。

※PET 検査薬剤は使用期限が短く、毎日、製薬会社より陸送にて供給されます。薬剤の輸送体制や検査機器整備には万全を期しておりますが、道路交通状況や悪天候あるいは検査装置の故障等により、検査開始遅延や検査中止になる場合がありますことをご了承ください。

◆◆検診に関するお問い合わせ・変更は、下記までご連絡ください◆◆

宮崎大学医学部附属病院 総合予約室

TEL (0985) 85-1225